

# 平成26年度 東京都子ども救命センター運営事業実績報告

## 東京都子ども救命センターの概要

- 目的  
他の医療機関では救命治療の継続が困難な小児重篤患者の受入れ要請があった場合に、患者を必ず受け入れることにより、迅速かつ適切に救命措置を受けられる体制を確保する。
- 事業開始 平成22年9月1日
- 指定状況
  - ・ 区東ブロック(東京大学医学部附属病院)
  - ・ 区西南ブロック(国立成育医療研究センター)
  - ・ 区北ブロック(日本大学医学部附属板橋病院)
  - ・ 多摩ブロック(都立小児総合医療センター)

## 地域の拠点施設としての取組(平成26年度)

### 地域ブロック会議の開催

- 区東ブロック(東京大学医学部附属病院)  
平成26年9月22日開催 参加63名
- 区西南ブロック(国立成育医療研究センター)  
平成26年11月12日開催 参加39名
- 区北ブロック(日本大学医学部附属板橋病院)  
平成26年9月22日開催 参加64名
- 多摩ブロック(都立小児総合医療センター)  
平成27年3月17日開催 参加13名

### 地域研修会の開催

- 区東ブロック(東京大学医学部附属病院)
  - ・ 平成26年9月2日 「肝不全の治療、高アンモニア血症の治療、移植成績」 参加 93名
- 区西南ブロック(国立成育医療研究センター)
  - ・ 第1回 平成26年5月16日～第9回 平成27年3月27日 「小児病院におけるNST」他 参加431名
- 区北ブロック(日本大学医学部附属板橋病院)
  - ・ 第1回 平成26年9月22日 「小児頭部外傷患者」 参加 64名
- 多摩ブロック(都立小児総合医療センター)
  - ・ 第1回 平成26年10月20日、第2回 平成27年3月17日 「東京都子ども救命事業における特殊治療の提供状況」他 参加 98名

## 東京都子ども救命センター受入実績(PICU/ICU経由) 〔平成26年4月～平成27年3月受入実績報告値〕

- 本実績値は各東京都子ども救命センターから東京都福祉保健局への報告を集計したものである。
- 各東京都子ども救命センターからの報告のうち、集中治療を要するもの(PICU/ICU入室患者)を集計している。(他県からの搬送は除く。)
- 「転送」については救命救急センター等から子ども救命搬送システムに基づき受入要請があったもの、また、「直送」については救急隊からの受入要請によるものを集計している。
- 転帰については、各東京都子ども救命センターからの報告時期による。

	件数 (構成比)	①年齢(月齢)			②時間帯				③理由				
		1歳未満 (0～11月)	1～6歳 (12～83月)	7歳以上 (84月～)	平日日勤帯	平日時間外	休日等	不明	心肺蘇生後	呼吸障害	循環障害	中枢神経系の障害	その他
転送	260 —	99 (38.1%)	106 (40.8%)	55 (21.2%)	78 (30.0%)	112 (43.1%)	70 (26.9%)	—	5 (1.9%)	81 (31.2%)	39 (15.0%)	93 (35.8%)	42 (16.2%)
転送・直送	652 —	199 (30.5%)	301 (46.2%)	152 (23.3%)	169 (25.9%)	300 (46.0%)	183 (28.1%)	—	13 (2.0%)	194 (29.8%)	69 (10.6%)	267 (41.0%)	109 (16.7%)

④搬送依頼元					⑤搬送方法					⑥初診時傷病程度				
ブロック内救命C	ブロック内二次等	ブロック外救命C	ブロック外二次等	直送	ドクターカー	救急車(当院チーム同乗)	救急車(搬送元同乗)	救急車(他)	その他	重篤	重症	中等症	軽症	その他
65 (25.0%)	118 (45.4%)	48 (18.5%)	29 (11.2%)	—	2 (0.8%)	80 (30.8%)	116 (44.6%)	33 (12.7%)	29 (11.2%)	125 (49.8%)	113 (45.0%)	12 (4.8%)	1 (0.4%)	9 (—)
65 (10.0%)	118 (18.1%)	48 (7.4%)	29 (4.4%)	392 (60.1%)	3 (0.5%)	84 (12.9%)	119 (18.3%)	240 (36.8%)	206 (31.6%)	296 (46.2%)	295 (46.0%)	42 (6.6%)	8 (1.2%)	11 (—)

⑦搬入後診断														
00脳・神経系	01循環器系	02呼吸器系	03消化器・肝胆膵系	04腎・泌尿器系	05内分泌系	06感染症	09その他内因系	20外傷	21熱傷	22中毒	23溺水	24窒息	29その他外因系	30その他
85 (32.7%)	24 (9.2%)	73 (28.1%)	21 (8.1%)	5 (1.9%)	3 (1.2%)	8 (3.1%)	10 (3.8%)	21 (8.1%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	2 (0.8%)	1 (0.4%)	3 (1.2%)	2 (0.8%)
231 (35.4%)	39 (6.0%)	180 (27.6%)	31 (4.8%)	6 (0.9%)	11 (1.7%)	21 (3.2%)	18 (2.8%)	83 (12.7%)	8 (1.2%)	5 (0.8%)	3 (0.5%)	2 (0.3%)	4 (0.6%)	10 (1.5%)

⑧各種デバイス(実使用者数)								
CMV	HFO	iNO	CVカテ	A-line	CHDF	PEX	補助循環	ICP
104 (40.0%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	55 (21.2%)	108 (41.5%)	7 (2.7%)	4 (1.5%)	1 (0.4%)	2 (0.8%)
206 (31.6%)	0 (0.0%)	15 (2.3%)	100 (15.3%)	213 (32.7%)	17 (2.6%)	14 (2.1%)	1 (0.2%)	4 (0.6%)

※  
 CMV …… 人工呼吸管理(持続性強制換気)  
 HFO …… 高頻度振動換気法  
 iNO …… 一酸化窒素吸入療法  
 CVカテ …… 中心静脈カテーテル  
 A-line …… 動脈圧ライン  
 CHDF、PEX …… 血液浄化療法  
 ICP …… 頭蓋内圧測定

⑨転帰						
搬送元転院	他院転院	退院	病棟継続	ICU継続	死亡	不明・その他
49 (18.8%)	9 (3.5%)	176 (67.7%)	18 (6.9%)	3 (1.2%)	5 (1.9%)	0 (0.0%)
49 (7.5%)	32 (4.9%)	506 (77.6%)	28 (4.3%)	10 (1.5%)	26 (4.0%)	1 (0.2%)

(注1)構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100%とならない場合がある。  
 (注2)⑥初診時傷病程度「その他」は、割合の計算から除外している。